

【教育目標『自律』『創造』『協働』重点目標「互いの良さを認め、学び合いを通して自己を高めよう」】



学校だより

浮舟

u k i f u n e

令和7年1月16日(木)
第35号



〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1
TEL 0244-44-2023

第2回学校評議員会

先週17日(金)、第2回学校評議員会を開催しました。学校評議員3名の方々にご来校いただき、すぐに5時間目の授業参観により、生徒の様子をご覧いただきました。

1年生は保健体育の柔道でした。柔道は多くの中学校において冬季に寒い体育館で行われることが多いなか、本校では自慢の柔道室により体温を下げることなく活動でき、けがの防止を図るとともに武道に関する意欲向上にもつながっています。生徒たちも楽しみながら安全に寝技のかけ合いをする様子が見られました。

2年生は国語の授業でした。「最後の晚餐」の絵から分析する論説に基づき、絵に込められているであろう隠された意味について、まるで謎解きをするかのようなミステリー気分を味わう生徒たちの表情が印象的でした。

3年生は数学で図形の学習をしていました。三平方の定理を学ぶ過程において、方眼用紙に描かれた図形の面積を求める課題に四苦八苦する様子も。そのため、いち早くできた生徒が教員の指示でスモールティーチャーとなり、級友の課題解決を補助していました。ただ答えを教えるのではなく、まだ解決していない相手の考えを聞き入れながら、共に正答を導こうとする姿に教える側だけでなく、教わる側の生徒両者の成長ぶりを感じることができました。

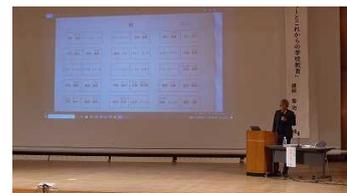


授業参観後は校長室においてこれまでの教育活動の成果や課題について協議しました。評議員の方々から本校教育活動へのご理解をいただくとともに、地域の更なる復興を担う人材育成に向け、より高い目標設定と本校教育活動の質の向上についてご意見をいただくことができました。



南相馬市教育研究会「教育講演会」

昨日15日(水)の午後、鹿島区生涯学習センターにおいて、市内公立小中学校の教職員が集まり南相馬市教育研究会「教育講演会」に参加しました。講師の先生は菊地省三氏です。氏は33年間の教職人生の中で培った教育実践をより広くより積極的に伝えながら、21世紀の教育をめざし執筆、講演活動中で、年間の講演回数は200回を超える日本有数の教育実践研究家です。当日は氏が提唱している「対話・話し合い力」学級・授業診断チェックリストをより効果的に活用できるよう、対話力、コミュニケーション力を高める演習を数多く行いました。特に「**上機嫌は今や職務です。**」の言葉が強く印象に残りました。教師として親として、できるだけ笑顔で子どもたちと接することができる心がけたいと思います。午前授業となりましたが、ご協力ありがとうございました。



昨日15日(水)の午後、鹿島区生涯学習センターにおいて、市内公立小中学校の教職員が集まり南相馬市教育研究会「教育講演会」に参加しました。講師の先生は菊地省三氏です。氏は33年間の教職人生の中で培った教育実践をより広くより積極的に伝えながら、21世紀の教育をめざし執筆、講演活動中で、年間の講演回数は200回を超える日本有数の教育実践研究家です。当日は氏が提唱している「対話・話し合い力」学級・授業診断チェックリストをより効果的に活用できるよう、対話力、コミュニケーション力を高める演習を数多く行いました。特に「**上機嫌は今や職務です。**」の言葉が強く印象に残りました。教師として親として、できるだけ笑顔で子どもたちと接することができる心がけたいと思います。午前授業となりましたが、ご協力ありがとうございました。